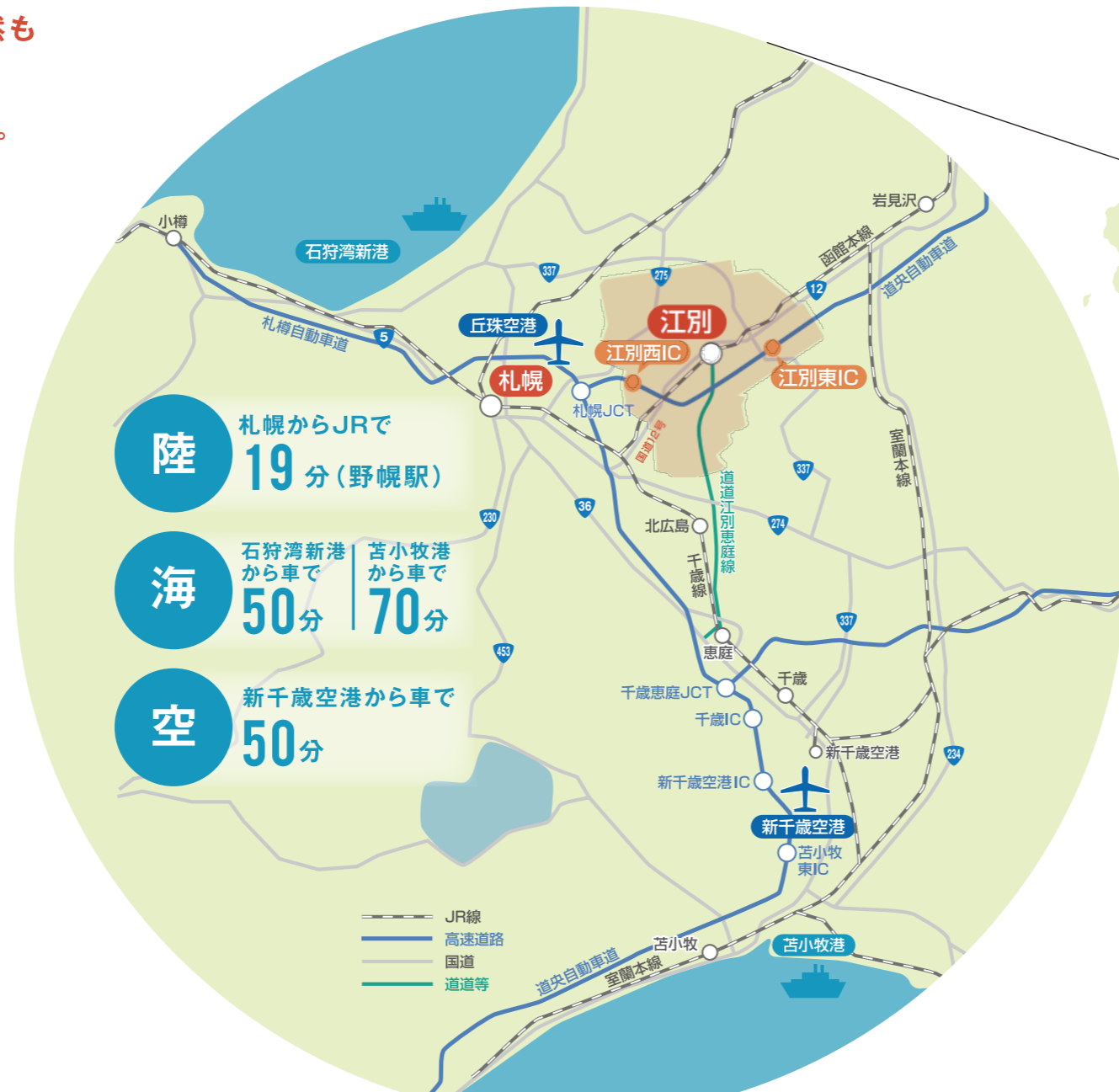


江別市は、都市と自然が調和する街

大都市札幌に隣接し、雄大な自然も兼ね備えた江別について、4つのビジョンからご紹介します。

江別市は、大都市札幌に隣接したまち。同時に日本三大河川の一つである石狩川が流れ、大都市近郊で希少な大規模平地林である野幌森林公園があり、都市機能と自然が調和したまちです。市では平成26年に策定した第6次総合計画「えべつ未来づくりビジョン」を基に、誰でも暮らしやすいまち、住んでみたいと思ってもらえるまちづくりを推進しています。

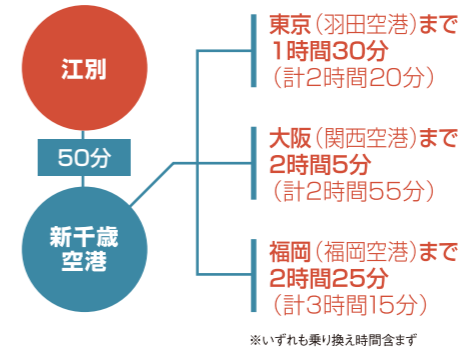
まちづくりの基本理念の4つのビジョン



陸・海・空、恵まれた立地で、これからのまちづくりを。

アクセス

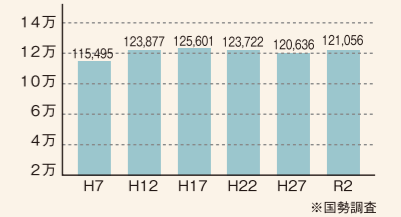
江別市は、札幌市からJR函館本線で19分(野幌駅)。市の中央部には国道12号と北海道縦貫自動車道が走り、江別東・江別西の2つのインターチェンジがあります。



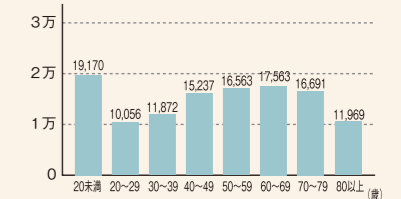
江別DATA (令和4年4月1日現在)



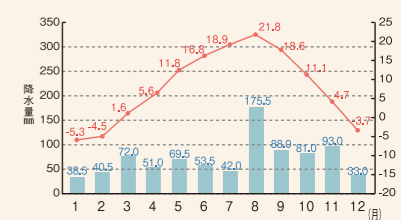
・人口の推移



・年齢別人口 (令和4年4月1日現在)



・平均気温及び降水量 (令和2年)



物流

江別市やその周辺は、平坦な石狩平野の中央部に位置し、道内各地を結ぶ高速道路や主要国道、JR各線などが集まる交通の要衝で、道内や全国各地と結ぶ物流施設が多数立地しています。今後の新千歳空港や石狩湾新港と直結する道央圏連絡道路の全面開通により一層の発展が期待されます。



北海道縦貫自動車道

工業

石狩川河畔には王子エフテックス江別工場があり、明治時代から操業を続けています。北部の江別第1・第2工業団地には製造業や物流施設が立地し、南部には情報技術産業が集積しています。また、近年食品産業の誘致を進めており、今後の発展が期待されます。



江別第1・第2工業団地

自然

江別市の中央部には、流域面積では全国2位、長さで3位の自然豊かな石狩川が流れ、古くは流域の舟運も賑わっていました。また、市の南西部には総面積2,053haを誇る道立野幌森林公園があり、天然記念物クマガイやかわいいエゾフクロウも生息する動植物の宝庫です。



道立野幌森林公園

農業

江別市では稲作、畑作、酪農・畜産など多様な農業が行われ、シーズンには数多くの野菜直売所がオープンします。また、初冬まき技術により特産となっている小麦「ハルユタカ」による「江別小麦めん」も全国的に高い評価を得ています。



ハルユタカ

市の花
キク



市の木
ナナカマド



姉妹都市
アメリカ オレゴン州
グレシャム市



友好都市
高知県土佐市

